

## 5月 緑と触れ合おう！エコ活動の一環として！

園庭がなくても、畑がなくても、園児にとっても自然との触れ合いはとっても大切です。狭いテラスで土づくりをして、栽培物を植えることにしました。

園児たちは、土に触れるのが好きなようです。黒土や腐葉土、培養土、赤玉土等を準備して、直接触って混ぜて、混ぜて、栄養のある土の布団を丁寧に作ります。

今の時代、この都心で土の園庭はとっても魅力的です。桜の木、実のなる木が育っていた本園の園庭は自慢の1つでした。今年度はちょっと我慢です。でもプランターや麻袋でも土と水と太陽と、園児と先生の愛情があれば、育てて見せるぞ！の勢いです。がんばるぞ！



プランターで育てている苺。実がなってきたので先生と一緒に藁を敷いているところ。

